

# 実践事例

## 5歳児「サツマイモ収穫」

小学校の屋上に植えたサツマイモを収穫した。サツマイモの実り方や形、大きさなど様々なことに興味をもった様子が見られた。大きさや長さを調べられる用具や、感じたことや考えたことを絵や文字で自分なりに表現し、楽しむことができる絵の具や紙などを用意したことで、好きな遊びの中でじっくりとサツマイモに触れて、様々なことを感じ取っていた。

自然との関わりから、様々なことを感じ取る

ツルを引っ張ったら、小さいサツマイモがたくさんつながっていたよ。



いろいろな大きさや形、色のサツマイモがあるね。

大きいサツマイモは重たいね。小さいサツマイモより重たいよ。



重さに関心をもっているようだな。はかるものを用意してみよう。

## 4歳児「うごくおもちゃのこういゅうかい」の後で…

小学生との活動の後、自分たちの遊びの中でもおもちゃを作りたいという思いをつなげられるよう、日常の制作材料のコーナーを見直し、環境を整えておいた。小学生との活動から刺激を受けて、楽しかった経験を振り返り、考えたり試したりしながら、動く車などを作ろうとしていた。

どうやったら小学生の作ったものみたいに動く車になるかな？



おもちゃ作りがしやすい環境を準備しておこう。

坂にしたら、早く走ったよ！！



小学生が作ったおもちゃで遊んだよ。自分たちでも作ってみたいね。



様々な種類の空き箱を豊富に用意したり、小学生が使っていた材料と同じようなものを準備しておいたりした。



感じたことや考えたことを自分なりに表現する



感性を働かせているな。自分なりの表現ができるように環境を設定しよう。

丸いサツマイモや細長いサツマイモ、いろんな形があるね。



何色を混ぜたら、サツマイモの色になるかな。

数・重さ・大きさへの興味の広がり

サツマイモの数を変えると、重さも変わるんだね。



大きさを分けて、数を数えてみよう。



### 3・4・5歳児 2年生「うごくおもちゃのこういゆうかい！」

2年生が作ったおもちゃを使って、風やゴムや空気の利用したおもちゃ遊びを楽しんだ。3・4・5歳児が好きな遊びを行う中で自由に遊びを選択できるように、今回は園舎の一室に環境を設定した。

カニさんとクジラさんでは、どうして進む向きが違うの。



走るためのゴムと電池をつける向きを変えているよ。どちらも動かしてごらん。

風をたくさん当てて、どんどん進めよう！がんばれ、がんばれ！



たくさんあるね。どれにしようかな。



たくさんあおぐと、どんどん進んでおもしろいね！

このおもちゃは、ゴムの太さによって飛び方が違うんだよ。好きなものを選んでやってみてね。

## 1年生 算数「ひきざん」

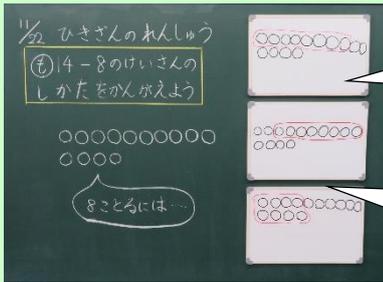
繰り下がりのある減法計算の学習に取り組んだ。少人数指導を行うことで、よりきめ細やかな指導をすることができた。児童の考えを可視化して共有しやすくするために、ホワイトボードなどの教具を活用した。

幼稚園の生活の中での数量・図形への関心・感覚

- ・収穫物の数を数える。
- ・毎日のお休み調べをする。
- ・ドッジボールなどのチーム分けをする。

小学校算数へのつながり

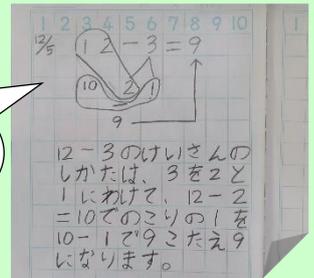
- ・生活の中での経験を生かす。(教科書の課題を日常の中から活用する。)
- ・椅子に座って一斉指導の学習が始まることへの不安



どこから8をとればいいのか。

人によってとっているところがちがうね。

前の時間に友達がしていたやり方でやってみよう。



## 2年生 生活「うごく うごく わたしのおもちゃ」

空き箱や空き容器などの身近にある物を使って、風やゴムの力を利用して動くおもちゃを作った。制作過程で試行錯誤させることで、自然とおもちゃの仕組みに気がつくようにした。また、作ったおもちゃの特性を利用した遊びを考え、幼稚園児を対象におもちゃ交流会を開くことで、楽しみながら遊びを創り出そうとすることができた。

ゴムの巻き数が多いほうが遠くまで進むよ。距離を点数にするのはどうかな。

タイヤの付け方がぼくのは違うみたい。

友達の作ったものと、動きや材料の付け方を比べてごらん。

遊びの工夫の検討

おもちゃ作りの試行錯誤



おもちゃによって、進む距離が違うのはなぜだろう。

小さい子が遊ぶから点数は簡単な数がいいね。

風受けは、平らな段ボールより食品トレーのほうがよく進むよ。

材料や付け方を変えてもう一回走らせてみよう。

活動の振り返り

### 学習シートの振り返りから

- ・はじめに作ったヨットカーはまっすぐ進まなかったけれど、友達のもの比べてみて、タイヤの向きを変えたらうまくいった。
- ・とことこガメが滑らかに動かないのは、ゴムと乾電池の付け方が曲がっていたからだった。容器の大きさに合わせて形を変えたら動きがよくなった。
- ・自分たちの考えた遊びが園児に楽しんでもらえた。工夫してつくってよかった。
- ・交流会の途中で、園児に説明するために、絵や図を描き足した。それを見て遊んでもらえて嬉しかった。

